FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

X-T5

New Features Guide

Version 4.20

本製品はファームウエアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種のファームウエア更新情報をご覧ください。

https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/

BL00005404-100 JA

変更項目

X-T5 Version 4.20 では以下の機能が追加または変更されています。
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。
https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/

No.	概要	X-T5	詳細	Ver.
1	Frame.io に撮影したファイルを転送できるようになりました。これにともない、ネットワーク /USB 設定メニューに **Frame.io Camera to Cloud** が追加され、**ネットワーク設定**の内容が変更されました。	12 14 220 248 260 267	1 2 8 10 12 20 22	3.00
2	初期設定時に**自動電源 OFF 温度**の設定画面が表示されるようになりました。	48	3	3.00
3	静止画撮影メニューの **画質設定** > **フィルムシミュレーション**と動画撮影メニューの **画質設定** > **フィルムシミュレーション**に **REALA ACE** が追加されました。	122 201	5	4.00
4	**フォーカス設定**の **AF モード**に**ワイド / トラッキング**が追加されました。	205	7	3.00
5	再生メニューの**スマートフォンに画像転送** > **コマ選択**が**画像を選択して転送**に変更されました。	239	9	2.00
6	ネットワーク /USB 設定メニューの **Bluetooth/ スマートフォン設定** > **ファイル形式選択**に **RAW** が追加されました。	266	19	3.00
7	セットアップメニューの **基本設定**に**ファームウエアアップデート**が追加され、ファームウエアの更新方法が変更されました。	276 379	22 23	3.00

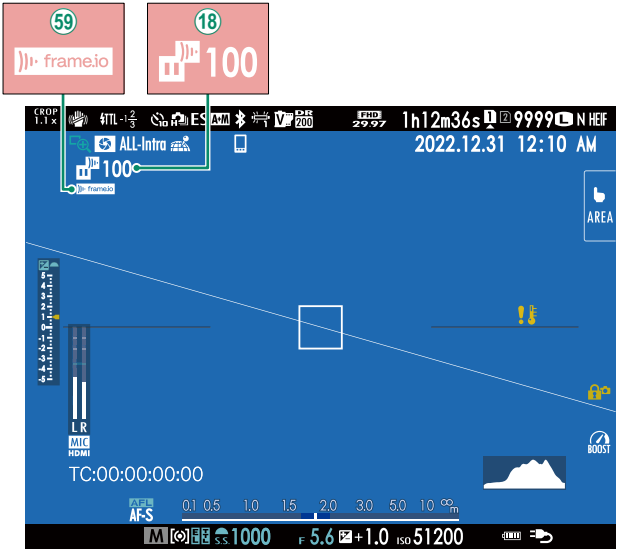
No.	概要	X-T5	詳細	Ver.
8	**操作ボタン・ダイヤル設定** > **レンズ ズーム / フォーカス設定**のフォーカスリング操作が **フォーカスリング操作**と **フォーカスリング操作**に変更されました。これにともない、**リニア**の設定ではフォーカスリングの回転角度を設定できるようになりました。	300	26	4.20
9	**操作ボタン・ダイヤル設定** > **Fn1 ボタン設定**の **スマートフォン転送予約**の内容が変更されました。また、**選択＆スマートフォン転送予約**が追加されました。	303	28	2.00

MEMO

追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

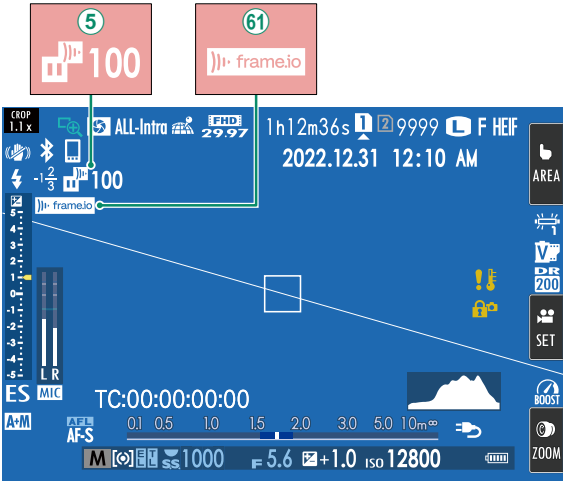
X-T5 使用説明書：📖 12　Ver. 3.00
EVF の表示画面



⑱ Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。

㊾ カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。

LCD の表示画面



⑤ Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。

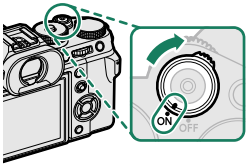
⑥⑪ カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。

初期設定を行う

ご購入後初めて電源をオンにすると、言語や日時を初期設定として設定できます。以下の手順で初期設定を行ってください。

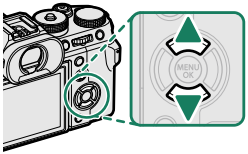
1 電源をオンにします。

言語設定画面が表示されます。



2 言語を設定します。

セレクターボタンで使用する言語を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。



3 地域の設定画面が表示されます。

セレクターボタンでお住まいの地域とサマータイムの設定をしてから**設定完了**を選び、**MENU/OK** ボタンを押します。

地域を設定しないときは **DISP/BACK** ボタンを押して設定をスキップしてください。

4 日時を設定します。

5 スマートフォンアプリケーションに関する画面が表示されます。

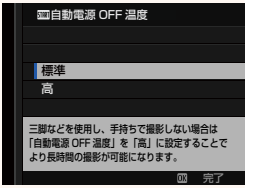
- 画面に表示される QR コードをスマートフォンで読み取ると、スマートフォンアプリケーションをダウンロードできます。

- **MENU/OK** ボタンを押すと、次の画面に進みます。

スマートフォンアプリケーションを使用すると、撮影画像の転送やカメラの操作をワイヤレスで行うことができます。

6 自動電源OFF温度の設定画面が表示されます。

- カメラの温度が上昇したときに自動で電源をオフにする温度を設定できます。
- **MENU/OK** ボタンを押すと、撮影画面が表示されます。



7 メモリーカードをフォーマット（初期化）します。

未使用のメモリーカードや、パーソナルコンピューターやその他の機器で使用したメモリーカードは、必ずカメラでフォーマットしてからご使用ください。

バッテリーを取り外してしばらく保管すると、設定した内容がクリアされる場合があります。その場合は、初期設定の設定画面が表示されますので、再設定してください。

X-T5 使用説明書：📖 122、201　Ver. 4.00

フィルム シミュレーション

🎥 フィルム シミュレーション

撮影時の発色や階調を変更できます。被写体に応じてフィルムを再現した設定から選べます。表現意図に応じてフィルムを選ぶ感覚で、色再現や階調表現を使い分けることができます。

設定	説明
STD PROVIA/ スタンダード	標準的な発色と階調で人物・風景など幅広い被写体に適します。
V Velvia/ ビビッド	高彩度な発色とメリハリある階調表現で風景・自然写真に最適です。
S ASTIA/ ソフト	落ち着いた発色とソフトな階調でしっとりとした表現に適します。
C クラシッククローム	発色をおさえ暗部のコントラストを高めることで落ち着いた表現に適します。
RA REALA ACE	標準的な発色とメリハリのある階調であらゆるシーンに適します。
NH PRO Neg. Hi	コントラストを高めたややメリハリのあるポートレート撮影に適します。
NS PRO Neg. Std	ニュートラルな階調で画像加工に最適です。肌色の質感を再現したいポートレート撮影に適します。
NC クラシックネガ	深い色とメリハリのある階調で、被写体をしっかりとした立体感で表現します。
NN ノスタルジックネガ	アンバーに味付けされたハイライトと色乗りの良いシャドウで、印刷された写真のような雰囲気を表現します。
E ETERNA/ シネマ	落ち着いた発色と豊かなシャドウトーンで動画に適します。
EB ETERNA ブリーチバイパス	低彩度かつ高コントラストの独特な発色で撮影できます。動画撮影にも適します。

設定	説明
ACROS	質感豊かでシャープな表現のモノクロです。さらに **Ye**、**R**、**G** のフィルターを選んでコントラストを調整します。 • **ACROS + Ye フィルター**：コントラストをやや強調し、青空が少し濃くなります。 • **ACROS + R フィルター**：コントラストを強調し、青空が濃くなります。 • **ACROS + G フィルター**：唇、肌の調子を出し、ポートレートに適します。
モノクロ	モノクロで表現します。さらに **Ye**、**R**、**G** のフィルターを選んでコントラストを調整します。 • **モノクロ + Ye フィルター**：コントラストをやや強調し、青空が少し濃くなります。 • **モノクロ + R フィルター**：コントラストを強調し、青空が濃くなります。 • **モノクロ + G フィルター**：唇、肌の調子を出し、ポートレートに適します。
SEPIA セピア	セピア調で表現します。

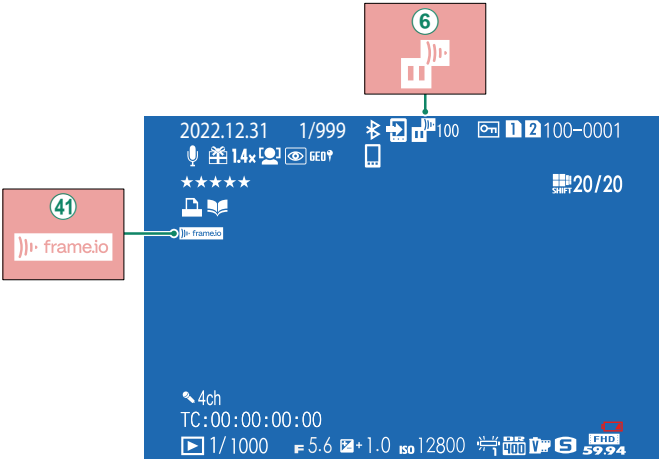
- フィルムシミュレーション設定時も、トーンやシャープネスなどの変更が可能です。
- この設定はショートカット機能でも設定できます。
- フィルムシミュレーションについては、以下のウェブサイトも併せてご覧ください。
  https://fujifilm-x.com/products/film-simulation/

🎥 AF モード

動画撮影時のピント合わせの方法を変更できます。

設定	説明
オートエリア	ピントを合わせるエリアをカメラが自動的に選びます。
ワイド / トラッキング	フォーカスモードが **C** のときにフォーカスレバーを中央に押すか画面をタッチすると、被写体を自動で追尾します。フォーカスモードが **S** のときはピントを合わせる被写体をカメラが自動的に選びます。
エリア選択	ピントを合わせるエリアを選べます。

再生時の表示画面



⑥ Frame.io へファイルの転送予約をしたときや、ファイルを転送しているときは、Frame.io 画像転送状況のアイコンが表示されます。

㊶ カメラと Frame.io の接続状態を示すアイコンが表示されます。

スマートフォンに画像転送

Bluetooth® でペアリングしているスマートフォンに画像を転送できます。

1 スマートフォンに画像転送 > 画像を選択して転送を選びます。

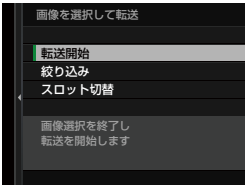
予約リセットを選ぶと、スマートフォンへの画像転送予約をすべて解除できます。

2 転送予約する画像を選びます。

MENU/OK ボタンを押して画像を選択します。

- 表示する画像を絞り込んだり、画像を表示するメモリーカードスロットを切り替えたいときは、画像を選択する前に **DISP/BACK** ボタンを押してください。
- **Q** ボタンを押すと画像を全選択できます。
- **AEL** ボタンを押すと、開始する画像と終了する画像を選んで範囲選択できます。

3 DISP/BACKボタンを押してから転送開始を選びます。



画像が転送されます。

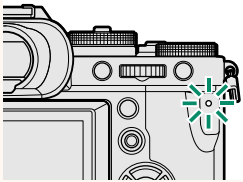
X-T5 使用説明書：📖 248　　Ver. 3.00
このカメラでできること

このカメラでできることは次の通りです。

ネットワーク /USB 機能	内容
スマートフォンアプリケーションと接続	スマートフォンと Bluetooth® で接続して、撮影した画像を転送したり、ライブビューを確認しながらカメラを操作できます。
USB カードリーダー	パーソナルコンピューターやスマートフォンと USB ケーブルで接続して、メモリーカード内の画像を転送できます。
ウェブカメラ	パーソナルコンピューターと USB ケーブルで接続して、パーソナルコンピューター上でウェブカメラとして使用できます。
instax プリント	instax プリンターと接続して、撮影した画像をプリントできます。
テザー撮影	無線 LAN や USB ケーブルでパーソナルコンピューターと接続し、テザー撮影ができます。
Frame io へファイル転送	Frame.io に撮影したファイルを転送できます。
RAW 現像	カメラの画像処理エンジンを使用した RAW 現像をパーソナルコンピューター上で行えます。
設定の保存読込	パーソナルコンピューターやスマートフォンにカメラの設定を保存したり、保存した設定を読み込んだりできます。

カメラのインジケーターランプの表示

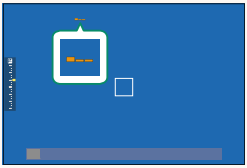
カメラのインジケーターランプで、Frame.io などとの接続状態を確認できます。



インジケーターランプ	接続状態
赤色点滅	ネットワークに接続していません。
赤色点灯	ネットワークに接続していません。転送待ちの画像があります。
橙色点滅	ネットワークに接続していますが、Frame.io と接続していません。
橙色と赤色の交互点灯	ネットワークに接続していますが、Frame.io と接続していません。転送待ちの画像があります。
緑色点滅	Frame.io への転送ができます。
緑色と赤色の交互点灯	Frame.io への転送ができます。転送待ちの画像があります。

EVF や LCD の表示

Frame.io などとの接続状態は EVF や LCD に表示されるアイコンでも確認できます。



アイコン	接続状態
	ネットワークに接続していません。
	ネットワークに接続していますが、Frame.io と接続していません。
	Frame.io への転送ができます。

Frame.io にファイル転送する

撮影したファイルを Frame.io に転送できます。

カメラの日付設定をしていない場合は正しい日付を事前に設定してください。

無線 LAN で接続する

無線 LAN で Frame.io と接続します。

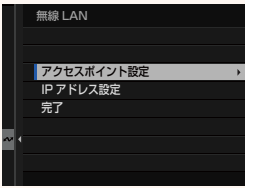
1 ネットワーク/USB設定メニューのネットワーク設定を選びます。

2 未登録を選びます。

すでに登録されているネットワークを選ぶと、選んだネットワークの選択や編集ができます。

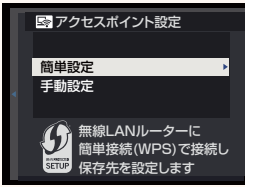
3 アクセスポイント設定を選びます。

IP アドレス設定を選ぶと任意の IP アドレスを設定できます（📖 14）。



4 簡単設定を選びます。

手動設定を選ぶと手動で無線 LAN ルーターを選んだり、無線 LAN ルーターの SSID を入力して設定することができます。

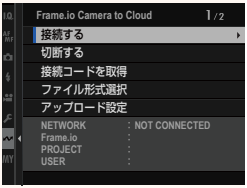


5 画面の指示にしたがって無線LANルーターを操作します。

フォーカスレバーを上に動かすと PIN コードが表示されます。PIN コードを無線 LAN ルーターに設定することでカメラを接続することもできます。

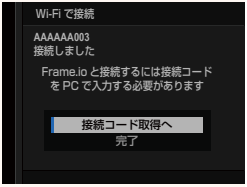
6 登録が完了したら**MENU/OK**ボタンを押します。

7 ネットワーク/USB設定メニューの**Frame.io Camera to Cloud** > **接続する**を選びます。



8 接続が完了したら**接続コード取得へ**を選びます。

接続コードが表示されます。



9 **パーソナルコンピューターなどからFrame.ioへログインし、カメラに表示された接続コードを入力します。**

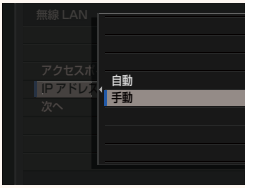
10 Frame.ioにファイルを転送します（📖 17）。

IP アドレスを設定して接続する

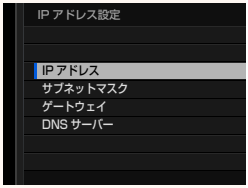
手動で IP アドレスなどのネットワーク /USB 設定を登録し、Frame.io に接続します。

1 **手動を選びます。**

自動を選ぶとカメラに IP アドレスが自動的に割り当てられます。



2 手動でアドレスの設定をします。



- **IP アドレス**を選んで IP アドレスを入力します。

- **サブネットマスク**を選んでサブネットマスクを入力します。

- **ゲートウェイ**を選んでゲートウェイを入力します。

- **DNS サーバー**を選んで DNS サーバーを入力します。

接続状態の確認

Frame.io との接続状態は EVF や LCD に表示されるアイコンで確認できます。

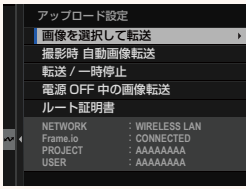
アイコン	接続状態
frame.io（白）	Frame.io に接続しています。
frame.io（黄）	Frame.io へのファイル転送をカメラ側で一時停止しています。接続を再開するには、**Frame.io Camera to Cloud** ＞ **アップロード設定**の**転送 / 一時停止**を**転送**にしてください。
frame.io（グレー）	Frame.io に接続していません。
frame.io ⊗（赤）	Frame.io サーバーのカメラステータスが paused に設定されています。接続を再開するには、パーソナルコンピューター側などで Frame.io の paused の設定を解除してください。

Frame.io へファイルを転送する

Frame.io Camera to Cloud でファイルを選んで転送する

1 ネットワーク/USB 設定メニューの**Frame.io Camera to Cloud**を選びます。

2 **アップロード設定 ＞　画像を選択して転送**を選びます。



- **NETWORK** と **Frame.io** には接続状態が表示されます。
- **PROJECT** と **USER** にはパーソナルコンピューターなどで Frame.io に入力した内容が表示されます。使用する文字によってはカメラに正しく表示されないことがあります。この場合は文字が「?」で表示されます。

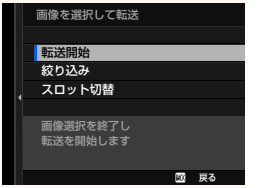
3 転送予約するファイルを選びます。

MENU/OK ボタンを押してファイルを選択します。

- 表示するファイルを絞り込んだり、ファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えたいときは、ファイルを選択する前に **DISP/BACK** ボタンを押してください。
- **Q** ボタンを押すとファイルを全選択できます。
- **AEL** ボタンを押すと、開始するファイルと終了するファイルを選んで範囲選択できます。

4 DISP/BACKボタンを押してから転送開始を選びます。

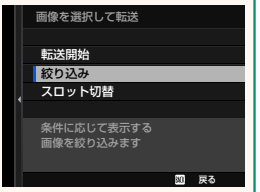
Frame.io にファイルが転送されます。



ファイルの絞り込みとメモリーカードスロットの切り替え

ファイル選択画面で **DISP/BACK** ボタンを押すと、表示するファイルの絞り込みや、ファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えることができます。

- **絞り込み**を選ぶと、表示するファイルを絞り込むことができます。
- **スロット切替**を選ぶとファイルを表示するメモリーカードスロットを切り替えることができます。



絞り込みや**スロット切替**を選ぶと、その前に選んだファイルは選択解除されます。

- 同じメモリーカードで最大 9999 枚まで転送予約することができます。
- **Frame.io Camera to Cloud** > **電源 OFF 中の画像転送**が **ON** のときは、カメラの電源がオフのときでもファイルを Frame.io に転送します。

撮影したファイルを自動転送する

Frame.io Camera to Cloud > **アップロード設定**の**撮影時 自動画像転送**を **ON** にすると、撮影したファイルを自動的に転送予約します。

X-T5 使用説明書：📖 266 Ver. 3.00
ファイル形式選択

転送するファイル形式を選択できます。ファイル形式ごとに ON と OFF を設定できます。

サブメニュー		
JPEG	RAW	HEIF

Frame.io Camera to Cloud

Frame.io に関するさまざまな設定ができます。

接続する

Frame.io プロジェクトに無線 LAN で接続できます。

ネットワークを登録していない場合は、**ネットワーク設定**であらかじめネットワークを登録してください。

切断する

Frame.io プロジェクトとの接続を解除して、ネットワーク接続を終了します。

接続コードを取得

Frame.io プロジェクトに接続するための接続コードを表示します。パーソナルコンピューターやタブレットからアクセスした Frame.io の画面に入力するとカメラと Frame.io をペアリングできます。

ファイル形式選択

転送するファイル形式を選択できます。ファイル形式ごとに ON と OFF を設定できます。

サブメニュー		
MOV/MP4	JPEG	RAW
HEIF	TIFF	

アップロード設定

Frame.io でファイルを転送するときの設定ができます。

画像を選択して転送

撮影したファイルを選んで転送予約できます。

撮影時 自動画像転送

ON にすると、撮影したファイルを自動的に転送予約します。

設定値	
ON	**OFF**

転送 / 一時停止

Frame.io への転送を一時停止したり、再開したりすることができます。

設定値	
転送	**一時停止**

電源 OFF 中の画像転送

ON にすると、カメラの電源をオフにしたときにファイルを Frame.io に転送します。

設定値	
ON	**OFF**

ルート証明書

Frame.io への接続に必要なルート証明書をカメラに設定できます。

サブメニュー	説明
メモリーカードから読込	メモリーカード内にあるルート証明書を読み込んで設定できます。
削除	設定されているルート証明書を削除できます。

アップロード状況

Frame.io へのファイルの転送状況を確認できます。

転送予約リスト

転送待ちのファイルを確認できます。

転送予約リセット

Frame.io へのすべての転送予約を解除できます。

X-T5 使用説明書：📖 267　Ver. 3.00
ネットワーク設定

無線 LAN（ワイヤレス）に関する設定を変更できます。登録したネットワークを選んでから**編集**を選ぶと、選んだネットワークの設定を変更できます。

サブメニュー	内容
アクセスポイント設定	• **簡単設定**：アクセスポイントに簡単接続で接続します。 • **手動設定**：アクセスポイントにマニュアル操作で接続します。**無線 LAN ルーター選択**、**SSID 入力**を手動で行います。
IP アドレス設定	• **自動**：IP アドレスを自動で設定します。 • **手動**：IP アドレスを手動で設定します。**IP アドレス**、**サブネットマスク**、**ゲートウェイ**、**DNS サーバー**の設定をそれぞれ手動で行います。

X-T5 使用説明書：📖 276　Ver. 3.00
ファームウエアアップデート

メモリーカードに保存したファームウエアを使用して、カメラやレンズなどのファームウエアの更新ができます。

X-T5 使用説明書：📖 379　Ver. 3.00
ファームウエアの更新

ファームウエアがアップデートされ、機能が追加／変更されたときはファームウエアを更新してください。

最新のファームウエアに更新した場合、カメラの機能は本書に記載されている内容と一部異なる場合があります。

ファームウエアのダウンロード

あらかじめ最新のファームウエアをダウンロードして、メモリーカードに保存してください。ファームウエアのダウンロード方法などは下記ホームページをご覧ください。

https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/

ファームウエアの更新方法

ファームウエアは次の方法で更新できます。

カメラ起動時に更新する

新しいファームウエアが入ったメモリーカードをカメラに入れ、**DISP/BACK** ボタンを押しながらカメラの電源をオンにすると、ファームウエアを更新できます。更新が終わったらカメラの電源を一度オフにしてください。

セットアップメニューから更新する

新しいファームウエアが入ったメモリーカードをカメラに入れ、**基本設定** > **ファームウエアアップデート**を選んでファームウエアを更新できます。

スマートフォンアプリケーションを使用して更新する（手動更新）

スマートフォンアプリケーションを使用している場合は、スマートフォンアプリケーションからファームウエアを更新できます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

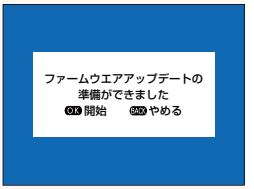
https://fujifilm-dsc.com/

スマートフォンアプリケーションを使用して更新する（自動更新）

FUJIFILM XApp Ver.2.0.0 以降を使用している場合は最新のファームウエアが自動的にスマートフォンからカメラにダウンロードされます。

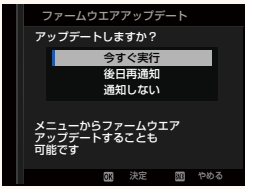
1 カメラ使用時、更新の準備ができている場合は確認画面が表示されます。

開始を選びます。



やめるを選ぶと、翌日以降カメラの電源をオンにしたときに確認画面が再度表示されます。

2 選択画面が表示されたら**今すぐ実行**を選びます。



- **後日再通知**を選ぶと、3 日後に確認画面が再度表示されます。
- **通知しない**を選ぶと、確認画面は表示されません。

3 実行を選びます。

4 画面の指示にしたがってファームウエアを更新します。

5 更新完了の画面が表示されたらカメラの電源をオフにします。

- ファームウエアの更新作業には十分に充電したバッテリーを使用し、更新中は電源を切ったりカメラを操作したりしないでください。ファームウエアの更新中にカメラの電源が切れると、カメラが正常に動作しなくなるおそれがあります。
- ファームウエアの更新中は EVF は表示されません。液晶モニターの表示をご覧ください。
- ファームウエアの更新にかかる時間は、ファームウエアの容量によって変わります。最大で約 10 分かかる場合があります。
- ファームウエア更新後は、更新前のバージョンに戻すことはできません。
- ファームウエアの更新中にエラーメッセージが表示された場合は、下記をご覧ください。
  https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/error-message/

ファームウエアバージョンの確認方法

DISP/BACK ボタンを押しながらカメラの電源をオンにすると、バージョン情報が表示されます。

バージョンの確認は、メモリーカードがカメラ内にある状態でないと確認ができませんので、ご注意ください。

別売アクセサリー（交換レンズ、クリップオンフラッシュ、マウントアダプターなど）のファームウエアバージョンを確認するときやファームウエアを更新するときは、カメラボディに別売アクセサリーを装着してから確認や更新を行ってください。

📷 フォーカスリング操作

静止画撮影時にフォーカスリングを操作したときのピントの移動について設定できます。

ノンリニア

リング操作の回転速度に応じて、移動量可変でピントを移動します。

リニア

回転速度に応じず、回転量に対してリニアにピント移動します。最短撮影距離と無限遠の間でピント移動するときのフォーカスリングの回転角度を設定することもできます。

設定	説明
デフォルト	フォーカスリングの最大の回転角度を設定しません。最大の回転角度はレンズによって異なります。
90°、180°、270°、360°	フォーカスリングの最大の回転角度を設定します。**カスタム 1**、**カスタム 2**、**カスタム 3** を選ぶと、回す角度を 60° から 900° まで 10° きざみで設定できます。
カスタム 1、カスタム 2、カスタム 3	

フォーカスリング操作

動画撮影時にフォーカスリングを操作したときのピントの移動について設定できます。

ノンリニア

リング操作の回転速度に応じて、移動量可変でピントを移動します。

リニア

回転速度に応じず、回転量に対してリニアにピント移動します。最短撮影距離と無限遠の間でピント移動するときのフォーカスリングの回転角度を設定することもできます。

設定	説明
デフォルト	フォーカスリングの最大の回転角度を設定しません。最大の回転角度はレンズによって異なります。
90°、180°、270°、360°	フォーカスリングの最大の回転角度を設定します。**カスタム 1**、**カスタム 2**、**カスタム 3** を選ぶと、回す角度を 60° から 900° まで 10° きざみで設定できます。
カスタム 1、カスタム 2、カスタム 3	

▶ Fn1 ボタン設定

再生モードで **Fn1** ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
スマートフォン転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは **Bluetooth/ スマートフォン設定**の画面が表示されます。
選択 & スマートフォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは **Bluetooth/ スマートフォン設定**の画面が表示されます。
ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

MEMO

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation
7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN
https://fujifilm-x.com

SD XC™ U3 II
Wi Fi CERTIFIED®
Wi-Fi PROTECTED SETUP®
Exif Print
HDMI® HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
Bluetooth®